

[教育委員会 学校教育課 所管]

○通園通学バス運行業務に要する経費（10010204） 27,133 千円（28,121 千円） 予算書 P132
〈その他 2,198 千円 一財：24,935 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・負担金：通学バス保護者負担金 1,574,000 円
- ・負担金：通園バス保護者負担金 624,000 円

(目的及び期待する効果)

幼稚園及び遠距離通学の園児・児童を対象に送迎バスを運行し、園児・児童の安全性を図る。

(内容)

- ・園児（飯島地区、神大実地区、猿島地区）を対象に通園バスを運行し、利用者には保護者負担金片道 1,000 円/月、往復 2,000 円/月とする。（小学校児童にバス利用者が居る世帯は無料）
- ・飯島小・中川小・逆井山小学校の遠距離通学の児童を対象に通学バスを運行し、利用者には保護者負担金一世帯片道 1,000 円/月、往復 2,000 円/月とする。

○学校安全巡回業務に要する経費（10010206） 11,930 千円（11,463 千円） 予算書 P133
〈一財：11,930 千円〉

(目的及び期待する効果)

園児・児童・生徒の安全を確保するため、火災、盗難、不審者などの不法行為等による事故を予防するとともに教育施設の安全性の向上に努める。

(内容)

学校安全巡回業務委託

- ・業務はシルバー人材センターへ委託
- ・幼稚園単独で 1 園、小学校単独で 13 校、中学校 4 校の合計 18 ヲ所において、日常巡回スケジュール表を作成し固定及び巡回を実施する。

※出入管理 ・外来者の受付

- ・校内での児童生徒のトラブルを発見した際の学校への通報

※巡回 ・園舎、校舎内外の巡回及び幼稚園、学校周辺の巡回

○教育指導充実に要する経費（10010302） 46,157 千円（72,096 千円） 予算書 P133
[教育委員会 指導課 所管 31,870 千円含む]

〈国・県：3,704 千円 その他：1,500 千円 一財：40,953 千円〉

(目的及び期待する効果)

各種検定取得や総合的な学力の向上、専門講師による吹奏楽・柔道指導など各種教育の充実に図る。

(内容)

- ・吹奏楽指導講師、柔道指導講師への報償費 3,600 千円
- ・チューター派遣事業謝金 1,620 千円
- ・日本吹奏楽指導者クリニック旅費等 2,407 千円
- ・日本吹奏楽指導者クリニック負担金 162 千円
- ・市教育検定補助金 4,998 千円
- ・サイエンスフェスティバル補助金 1,500 千円

○小学校管理運営に要する経費（10020102） 146,834 千円（153,838 千円） 予算書 P137
〈その他：1,196 千円 一財：145,638 千円〉

* 特定財源積算根拠

・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,196,000円

(目的及び期待する効果)

学校教育の効率的な運営を推進するために学校運営経費を計上し、児童の安心した教育環境の整備充実を図る。増加している情緒障害等のある児童の学校生活を支援する。

(内容)

- ① 校医、歯科医、薬剤師、臨時職員等への報酬等 64,215千円
- ② 各学校の電気、水道、電話代及び消耗品費 47,658千円
- ③ 複写機等使用料及び賃借料 3,539千円
- ④ 教材備品の購入 5,638千円
- ⑤ 日本スポーツ振興センター・教育研修負担金 2,855千円
- ⑥ 学校管理を目的として下記のとおり各学校へ配当する。

小学校学校管理費

単位：千円

予 算 科 目	金 額	予 算 科 目	金 額
08 報償費	6	12 役務費	899
11 需用費	17,452	01 通信運搬費	144
01 消耗品費	10,272	03 手数料	755
02 燃料費	5,168	13 委託料	2,160
03 食糧費	225	14 使用料 及び賃借料	2,138
04 印刷製本費	487	16 原材料費	274
06 修繕料	1,300	合 計	22,929千円

○小学校教育振興に要する経費（10020201） 6,652千円（6,890千円） 予算書 P138

〈国・県：450千円 一財：6,202千円〉

*** 特定財源積算根拠**

・国補：理科教育振興費補助金 450,000円

(目的及び期待する効果)

創意を生かした特色ある学校づくりを通して児童の学力向上と健全な心身の育成を目指す。

(内容)

- ① 理科教材備品、温室用消耗品費等 1,667千円
- ② バス借上料、パソコン借上料 530千円
- ③ 小学校教育振興を目的として下記のとおり各学校へ配当する。

小学校教育振興費

単位：千円

予 算 科 目	金 額	予 算 科 目	金 額
08 報償費	265	18 備品購入費	450

11 需用費	3,730	19 負担金補助 及び交付金	10
01 消耗品費	3,270		
06 修繕料	460	合 計	4,455 千円

○要保護・準要保護児童就学援助事業に要する経費（10020202） 12,944 千円（13,047 千円）
予算書 P138

〈国・県：182 千円 一財：12,762 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：要保護児童就学援助費補助金 22,000 円
- ・県補：被災児童生徒就学支援等事業補助金 160,000 円

（目的及び期待する効果）

経済的な理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図ることを目的とする。

（内容）

対象者 187 名（内被災者 2 名）

要保護は、修学旅行費を支給し、疾病についての医療費を援助する。

準要保護は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費等、修学旅行費、学校給食費を支給し、疾病についての医療費を援助する。

被災地からの児童に対しても、準要保護同様の援助を行う。

○小学校施設管理に要する経費（10020301） 92,033 千円（67,702 千円） 予算書 P139

〈一財：92,033 千円〉

（目的及び期待する効果）

小学校施設の維持管理を適切に行うことにより、学校教育を円滑に実施することを目的とし、施設管理の徹底を図り緊急時にも対応できるようにするものである。

（内容）

- ・プール関係薬品、コンピューター関係消耗品費等 4,322 千円
- ・水質検査、浄化槽検査手数料等 772 千円
- ・修繕料、電気保安業務、警備業務委託等 8,262 千円
- ・電算機器保守点検、学校 I C T 整備委託料 32,653 千円
- ・教育用パソコン、電算機器等使用料、校地借上料 45,922 千円
- ・備品購入費 102 千円

○小学校施設整備に要する経費（10020302） 13,948 千円（44,259 千円） 予算書 P139

〈一財：13,948 千円〉

（目的及び期待する効果）

小学校施設の整備を必要に応じて実施することにより、危険防止及び安全な学校環境の維持を図るものである。

（内容）

- 各学校の修繕料 8,500 千円
- 各学校の工事請負費 5,379 千円
- 生徒用机・椅子購入費 69 千円

主な修繕

- ・各小学校プールろ過装置修繕 1,059 千円
- ・各小学校消防設備修繕 1,140 千円
- ・各小学校浄化槽修繕 1,024 千円

主な工事

- ・岩井第二小学校放送設備改修工事 1,944 千円
- ・内野山小学校受電設備改修工事 1,188 千円

○中学校管理運営に要する経費（10030102） 51,150 千円（55,894 千円） 予算書 P140

〈その他：646 千円 一財：50,504 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 646,000 円

(目的及び期待する効果)

学校教育の効率的な運営を推進するために学校運営経費を計上し、生徒の安心した教育環境の整備充実を図る。

(内容)

- ① 校医、歯科医、薬剤師、臨時職員等への報酬等 6,596 千円
- ② こども議会時開催時謝礼、昼食代等 59 千円
- ③ 各学校の電気、水道、電話代及び消耗品費等 27,192 千円
- ④ 複写機等使用料及び賃借料 628 千円
- ⑤ 教材備品の購入 2,700 千円
- ⑥ 日本スポーツ振興センター負担金 1,604 千円
- ⑦ 学校管理を目的として下記のとおり各学校へ配当する。

中学校学校管理費

単位：千円

予 算 科 目	金 額	予 算 科 目	金 額
08 報償費	3	12 役務費	398
11 需用費	9,795	01 通信運搬費	122
01 消耗品費	5,610	03 手数料	276
02 燃料費	2,183	13 委託料	630
03 食糧費	114	14 使用料 及び賃借料	1,260
04 印刷製本費	558	16 原材料費	285
06 修繕料	1,330	合 計	12,371 千円

○中学校教育振興に要する経費（10030201） 5,582 千円（5,675 千円） 予算書 P141

〈国・県：300 千円 その他：2,000 千円 一財：3,282 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：理科教育振興費補助金 300,000 円

・繰入金：地域振興基金繰入金 2,000,000 円

(目的及び期待する効果)

創意を生かした特色ある学校づくりを通して生徒の学力向上と健全な心身の育成を目指す。

(内容)

- ① 理科教材備品、吹奏楽部楽器修繕費等 1,000 千円
- ② 音楽教育交流事業補助金 2,000 千円
- ③ バス借上料・トラック借上料 719 千円
- ④ 学校教育振興を目的として下記のとおり各学校へ配当する。

中学校教育振興費

単位：千円

予 算 科 目	金 額	予 算 科 目	金 額
08 報償費	60	18 備品購入費	386
11 需用費 01 消耗品費	1,394	19 負担金補助 及び交付金	13
12 役務費 01 通信運搬費	10	合 計	1,863 千円

○要保護・準要保護生徒就学援助事業に要する経費 (10030202) 19,653 千円 (20,261 千円)

予算書 P142

〈国・県：352 千円 一財：19,301 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：要保護生徒就学援助費補助金 40,000 円
- ・県補：被災児童生徒就学支援等事業補助金 312,000 円

(目的及び期待する効果)

経済的な理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図ることを目的とする。

(内容)

対象者 147 名 (内被災者 2 名)

要保護は、修学旅行費を支給し、疾病についての医療費を援助する。

準要保護は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学生徒学用品費等、修学旅行費、学校給食費を支給し、疾病についての医療費を援助する。

被災地からの生徒に対しても、準要保護同様の援助を行う。

○中学校施設管理に要する経費 (10030301) 29,267 千円 (22,505 千円) 予算書 P142

〈一財：29,267 千円〉

(目的及び期待する効果)

中学校施設の維持管理を適切に行うことにより、学校教育を円滑に実施することを目的とし、施設管理の徹底を図り緊急時にも対応できるようにするものである。

(内容)

- ・プール関係薬品、コンピューター関係消耗品等 1,457 千円
- ・簡易専用水道管理検査、浄化槽検査等手数料 133 千円
- ・修繕料、電気保安業務、警備等の委託料 3,187 千円
- ・電算機器保守点検、学校 I C T 整備委託料 10,718 千円
- ・教育用パソコン、電算機器等使用料 13,746 千円

・備品購入費

26 千円

○中学校施設整備に要する経費（10030302） 25,370 千円（52,348 千円） 予算書 P143

〈一財：25,370 千円〉

（目的及び期待する効果）

中学校施設の整備を必要に応じて実施することにより、危険防止及び安全な学校環境の維持を図るものである。

（内容）

各学校の修繕料	5,000 千円
各学校の委託料	7,430 千円
各学校の工事請負費	11,575 千円
生徒用机・椅子購入費	1,365 千円
主な修繕	
・各中学校消防設備修繕	319 千円
・各中学校電気設備修繕	580 千円
・各中学校ろ過装置修繕	390 千円
主な委託	
・岩井中学校武道場非構造部材耐震化工事設計委託	2,430 千円
・各中学校空調設備工事実施設計委託	5,000 千円
主な工事	
・南中学校高圧気中開閉器設置等工事	2,200 千円
・猿島中学校校舎ベランダ手摺改修工事	3,550 千円
・猿島中学校弓道場整備工事	5,400 千円

○幼稚園管理運営に要する経費（10040102） 14,288 千円（14,158 千円） 予算書 P143

〈その他：4,441 千円 一財：9,847 千円〉

* 特定財源積算根拠

・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金	12,000 円
・負担金：預かり保育保護者負担金	1,048,000 円
・使用料：幼稚園保育料	1,731,000 円
・雑入：幼稚園給食費保護者納付金	1,650,000 円

（目的及び期待する効果）

幼稚園教育の効率的な運営を推進するために、幼稚園運営経費を計上し園児の安心した教育環境の整備充実を図る。情緒障害等のある園児の幼稚園生活を支援する。

（内容）

① 園医、歯科医、薬剤師、嘱託職員等への報酬等	8,543 千円
② 各幼稚園の電気、水道、電話代及び印刷製本費等	1,596 千円
③ 賄材料費	430 千円
④ 給食サービス委託料	2,754 千円
⑤ 複写機等使用料及び賃借料	22 千円
⑥ 日本スポーツ振興センター負担金・保育研修負担金	20 千円
⑦ 幼稚園管理を目的として下記のとおり各幼稚園へ配当する。	

幼稚園管理費

単位：千円

予 算 科 目	金 額	予 算 科 目	金 額
09 旅費	60	12 役務費	24
11 需用費	600	01 通信運搬費	2
01 消耗品費	300	03 手数料	22
02 燃料費	231	13 委託料	136
03 食糧費	6	14 使用料 及び賃借料	56
04 印刷製本費	13	16 原材料費	10
06 修繕料	50	19 負担金補助 及び交付金	37
合 計	923 千円		

○幼稚園就園奨励に要する経費（10040201） 22,527 千円（23,111 千円） 予算書 P145

[総務部 総務課 所管 44 千円含む]

〈国・県：4,496 千円 一財：18,031 千円〉

* 特定財源積算根拠

・国補：幼稚園就園奨励費補助金 4,496,000 円

(目的及び期待する効果)

私立幼稚園に在園する園児の保護者に対し補助金を交付することにより、幼児の就園を奨励し幼児教育の振興を図るものである。

(内容)

対象区分	第 1 子	第 2 子	第 3 子以降
市民税所得割非課税世帯(市民税非課税世帯含む)	272,000 円× 5 名	290,000 円× 5 名	308,000 円× 1 名
〃 (ひとり親世帯)	308,000 円× 3 名	308,000 円× 3 名	308,000 円× 2 名
課税額 77,100 円以下	115,200 円× 15 名	211,000 円×10 名	308,000 円× 5 名
課税額 211,200 円以下	66,200 円× 53 名	185,000 円×20 名	308,000 円× 1 名
〃 (新条件)		185,000 円× 5 名	158,000 円× 5 名

所得階層区分に関係なく第 2 子 従来 154,000× 5 人

新条件 154,000× 5 人

所得階層区分に関係なく第 3 子以降 従来 308,000× 1 人

新条件 308,000× 1 人

○幼稚園施設管理に要する経費（10040301） 1,878 千円（1,684 千円） 予算書 P145

〈一財：1,878 千円〉

(目的及び期待する効果)

幼稚園施設の維持管理を適切に行うことにより、幼児教育を円滑に実施することを目的とし、施設管理の徹底を図り緊急時にも対応できるように整備するものである。

(内容)

・ 消耗品費	18 千円
・ 水質検査、浄化槽検査手数料	18 千円
・ 警備業務、清掃業務等委託料	1,423 千円
・ 園地借上料	419 千円

○幼稚園施設整備に要する経費（10040302） 150 千円（3,150 千円） 予算書 P145

〈一財：150 千円〉

(目的及び期待する効果)

幼稚園施設の整備を必要に応じて実施することにより、危険防止及び安全な幼稚園環境の維持を図るものである。

(内容)

・ 猿島幼稚園修繕費	150 千円
------------	--------

○学校保健に要する経費（10060101） 12,149 千円（12,500 千円） 予算書 P163

〈一財：12,149 千円〉

(目的及び期待する効果)

教職員及び児童・生徒の健康管理を行うための各種検診を実施するとともに、児童・生徒の健康づくりを推進するための事業を実施する。

(内容)

学校・園医、学校・園歯科医、学校・園薬剤師への費用弁償	2,125 千円
学校保健会報償費・需用費	684 千円
オージオメータ検査料等	931 千円
学校災害賠償補償保険料	319 千円
寄生虫、心臓病、尿検査等の委託料及び健康診断委託料	7,785 千円
保健室用備品購入	174 千円
県学校保健会負担金等	131 千円

○岩井給食センター運営に要する経費（10060202） 238,684 千円（248,241 千円） 予算書 P164

〈その他：150,985 千円 一財：87,699 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

・ 諸収入：給食費保護者納付金	150,065,000 円
・ 諸収入：給食費保護者納付金過年度分	920,000 円

(目的及び期待する効果)

栄養バランスに配慮した安全・安心な給食を通し、児童・生徒の心身ともに健全な発達と、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ、食に対する自己管理能力を養うことに資する。また、給食設備の定期的な管理に努め一層の安全を確保する。

(内容)

年間給食実施日	200 日		
年間給食数及び人員	小学校	414,200 食	2,071 人
	中学校	219,800 食	1,099 人
	職員等	74,200 食	371 人
	合 計	708,200 食	3,541 人

吸収冷温水機分解整備

5,724 千円

○猿島給食センター運営に要する経費（10060203） 118,233 千円（121,048 千円） 予算書 P166
〈その他：55,221 千円 一財：63,012 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

- ・ 諸収入：給食費保護者納付金 55,141,000 円
- ・ 諸収入：給食費保護者納付金過年度分 80,000 円

（目的及び期待する効果）

栄養バランスに配慮した安全・安心な給食を通じ、児童・生徒の心身ともに健全な発達と、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ、食に対する自己管理能力を養うことに資する。また、厨房機器、施設の定期的な管理に努め一層の安全を確保する。

（内容）

年間給食実施日	200 日		
年間給食数及び人員	小学校	141,200 食	706 人
	中学校	88,400 食	442 人
	職員等	29,800 食	149 人
	合 計	259,400 食	1,297 人

調理業務委託料	27,486 千円
蒸煮冷却機真空発生装置修理	2,160 千円

[教育委員会 生涯学習課 所管]

○社会教育事務に要する経費（10050101） 2,213 千円（1,830 千円） 予算書 P146
〈一財：2,213 千円〉

（目的及び期待する効果）

社会教育及び人権教育に関する諸計画の立案、必要な調査研究等を行い生涯学習活動の促進を図る。

（内容）

社会教育団体の指導及び学習相談。生涯学習を推進するための社会教育関係各機関と連携し調査研究等を実施する。

○社会教育推進に要する経費（10050102） 3,466 千円（3,214 千円） 予算書 P146
〈一財：3,466 千円〉

（目的及び期待する効果）

市民の多様化・高度化する学習活動やニーズに対応するため、各団体及び各機関と連携を図り生涯学習活動の促進を図る。

（内容）

- ・ 各種講座の開設（BSカレッジ）
- ・ 作品展
- ・ 花いっぱい花壇コンクール
- ・ 成人フェスティバル
- ・ 家庭教育学級の支援
- ・ 人権教育研修会
- ・ 活動団体補助金
- ・ ゆめプラザばんどう展示会

○伝統芸能育成に要する経費（10050103） 728 千円（2,370 千円） 予算書 P147

〈一財：728 千円〉

（目的及び期待する効果）

坂東市の文化発展・振興のため、日本最古の芸能「能楽」を市民に紹介し、身近に触れ親しむことにより、能楽の世界を通じて伝統芸能の育成及び文化意識の高揚を図る。

（内容）

・能楽に対する理解を深めるため、子どもから成人を対象に、体験を取り入れた講座を定期的
に実施する。また、自主サークルの育成を行う。

○社会教育主事に要する経費（10050104） 9,560 千円（9,207 千円） 予算書 P147

〈一財：9,560 千円〉

（目的及び期待する効果）

より広範な住民の学習活動を視野に入れて、社会教育活動に対する指導・助言に加え、様々な
場所で行われている社会教育関連事業に協力していくこと、また、学習活動全般に関する企
画・コーディネートといった役割が期待され、市民の社会教育の充実を図る。

（内容）

- ・教育委員会が主催する社会教育事業の企画・立案・実施
- ・社会教育施設が主催する事業に対する指導・助言
- ・社会教育関係団体の活動に対する助言・指導

○訪問型家庭教育支援事業に要する経費（10050105） 2,000 千円（新規事業） 予算書 P147

〈国・県：2,000 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・県委：訪問型家庭教育支援事業委託金 2,000,000 円

（目的及び期待する効果）

家族形態の変化や経済的問題、地域社会における地縁的なつながりの希薄化等により、様々
な問題を抱え込み主体的な家庭教育が困難になっている家庭に、訪問型支援を中心とした幅広
い支援を行い、家庭や子どもを地域で支える取り組みを推進する。

（内容）

- ・訪問型家庭教育支援推進協議会を設置し、学校や関係団体等との連携・協力の推進をする。
- ・家庭教育支援チームを設置し、家庭や学校等を訪問して、相談対応や家庭教育に関する情報
や学習機会の提供を行う。

○青少年育成に要する経費（10050201） 2,715 千円（2,329 千円） 予算書 P148

〈一財：2,715 千円〉

（目的及び期待する効果）

次代を担う青少年の健全育成、及び自主性や社会参加意識の醸成を図る青少年活動の場の提
供とその促進のため、関係諸機関や団体、地域社会が一体となり、環境づくりを推進する。

（内容）

- ・青少年育成市民会議活動、子ども会活動、高校生会活動
- ・青少年団体助成（ボーイスカウト、ガールスカウト）

○青少年センターに要する経費（10050202） 3,599 千円（3,644 千円） 予算書 P149

〈その他：19 千円 一財：3,580 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・諸収入：青少年相談員店舗訪問業務補助金 19,000 円

(目的及び期待する効果)

次代を担う青少年の健全育成のために、地域に密着した「青少年センター」を設置し、青少年関係団体との連携を図りながら青少年の健全育成に取り組む。また、急激な社会環境の変化や、高度情報化の進展により様々な問題が発生している状況にあり、そうした問題を未然・早期に防止するために相談・指導活動の充実を図る。

(内容)

- ・青少年相談員連絡協議会活動

○放課後子ども教室に要する経費 (10050203) 15,031 千円 (13,961 千円) 予算書 P149

〈国・県：4,150 千円 その他：1,200 千円 一財：9,681 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

- ・県補：放課後子ども教室推進事業補助金 4,150,000 円
- ・負担金：放課後子ども教室保護者負担金 1,200,000 円

(目的及び期待する効果)

放課後等に、小学生を対象として、子どもたちの安心・安全な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちの勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施することにより、次代を担う子どもたちの健全育成を支援する。

(内容)

放課後等に、学校内の多目的教室等または専用の施設等を確保し、地域の指導員を配置して、勉強やスポーツ、文化活動、交流活動等を実施する。

○七五三祝鑑賞会に要する経費 (10050204) 723 千円 (723 千円) 予算書 P150

〈一財：723 千円〉

(目的及び期待する効果)

子どもたちの健全な成長を願い市全体として祝福し、観劇等を通して次代を担う子どもたちに夢と感動を与え、心の教育を目的として、市内在住の5歳児を対象に七五三祝鑑賞会を行う。

(内容)

- ・市民音楽ホールで人形劇やミュージカル等の観劇

○わんぱく探検隊に要する経費 (10050205) 740 千円 (749 千円) 予算書 P150

〈その他：300 千円 一財：440 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

- ・諸収入：わんぱく探検隊個人負担金 300,000 円

(目的及び期待する効果)

市内の青少年（小学4年生～中学3年生）が、大自然の中で相互の交流と協力をしながら、高校生会OB・OGの指導のもとに自給的な生活を工夫し野営生活を行い、自然の中で生き抜く体験（鍛える・耐える・自立）をとおして、たくましい心身を育成する。

(内容)

- ・わんぱく探検隊（8月上旬 3泊4日 アドベンチャーキャンプ 対象者：小学4年～中学3年 30名）

○文化財保護に要する経費 (10050301) 481 千円 (476 千円) 予算書 P151

〈一財：481 千円〉

(目的及び期待する効果)

有形及び無形文化財を保護・保存し、それらを通して郷土の歴史、民俗、伝統文化を伝承していくとともに広く周知することにより、市民の文化的な生活の充実向上に役立てることを目

的とする。

(内容)

- ・文化財防火訓練
- ・活動団体補助金

○埋蔵文化財調査に要する経費（10050302） 1,254 千円（1,389 千円） 予算書 P151

〈一財：1,254 千円〉

(目的及び期待する効果)

地域の歴史と文化に根ざした歴史的遺産である埋蔵文化財を保護するために試掘・確認調査を行う。

(内容)

遺跡試掘調査

- ・民間宅地開発等に伴う試掘調査

○小中学生英語研修に要する経費（10050401） 3,658 千円（3,658 千円） 予算書 P152

〈その他：3,658 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・繰入金：国際交流基金繰入金 3,023,000 円
- ・諸収入：英語研修個人負担金 600,000 円
- ・諸収入：英語研修引率者負担金 35,000 円

(目的及び期待する効果)

宿泊研修を通し、英語力を高め国際社会に通じる人材の育成を図るとともに、研修終了後も英語学習に研鑽を積み、周囲の英語学習に対する興味関心を高めさせ全体の学習意欲を向上させることを目的とする。

(内容)

- ・宿泊研修施設において目的を効果的に達成するため、本事業の目的、団員としての心構え等について事前研修を行う。
- ・現地施設での授業を通して、外国生活を体験し、語学力の向上と国際感覚を身につける。

○岩井公民館運営に要する経費（10050501） 58,533 千円（31,406 千円） 予算書 P152

〈国・県：27,756 千円 その他：1,470 千円 一財：29,307 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：社会資本整備総合交付金（地域生活基盤施設事業） 27,756,000 円
- ・使用料：行政財産使用料 1,258,000 円
- ・使用料：公民館使用料 180,000 円
- ・諸収入：電気使用料受入金 30,000 円
- ・諸収入：公衆電話使用料 2,000 円

(目的及び期待する効果)

幅広く市民が参加できる、ふれあいの場を提供するために、岩井公民館の管理、整備などを行う。

(内容)

- ・公民館施設の管理、環境整備
- ・需用費 15,638 千円
消耗品費 598 千円、燃料費 2,510 千円、食糧費 10 千円、光熱水費 11,960 千円、
修繕費 560 千円
- ・役務費 423 千円

通信運搬費 196 千円、手数料 38 千円、保険料 189 千円

・委託料 42,027 千円

(単位：円)

委 託 名	委託料	内 容
公民館清掃業務委託料	2,484,000	日常清掃、定期清掃年 4 回、窓ガラス、カーペット、換気扇
自動ドア保守点検委託料	65,000	年 2 回
放送設備保守点検委託料	249,000	年 2 回
花壇管理委託料	350,000	年 2 回
市公共施設管理公社委託料	11,123,000	窓口業務および施設管理
岩井公民館大規模改修等工事実施設計業務委託料	27,756,000	岩井公民館大規模改修等工事実施設計

・使用料及び賃借料 445 千円

○岩井公民館活動に要する経費 (10050502) 1,740 千円 (1,740 千円) 予算書 P153

〈一財：1,740 千円〉

(目的及び期待する効果)

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館講座を開設するとともに、交流・発表の場を提供。自主運営クラブの活動充実を図る。また、利用団体等で主催する公民館まつりを支援する。

(内容)

- ・公民館講座、教室事業 (1,085 千円)
 - 公民館講座 18 講座
 - 公民館教室 22 教室
- ・利用団体の支援
- ・指導者の育成
- ・岩井公民館まつり事業
 - 7 月の第一金曜日から日曜日まで、3 日間開催

○猿島公民館運営に要する経費 (10050503) 10,125 千円 (11,500 千円) 予算書 P153

〈その他：149 千円 一財：9,976 千円〉

*特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 24,000 円
- ・使用料：公民館使用料 120,000 円
- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 5,000 円

(目的及び期待する効果)

公民館維持管理に支出する経費。施設内外の環境を整え、快適な利用に寄与する。

(内容)

- ・賃金 1,635 千円
- ・需用費 5,569 千円
 - 消耗品費 368 千円、燃料費 72 千円、食糧費 10 千円、印刷製本費 39 千円
 - 光熱水費 4,640 千円、修繕料 440 千円
- ・役員費 22 千円
- ・委託料 2,335 千円

(単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
複写機保守点検委託料	101,000	複写機保守点検委託料
庭木等管理委託料	497,000	庭木等管理

公民館屋上点検業務委託料	33,000	年1回
公民館管理委託料	1,606,000	夜間管理303日、昼間管理66日
車いす用リフト保守点検委託料	98,000	年1回

- ・使用料及び賃借料 404千円
- ・備品購入費 160千円

○猿島公民館活動に要する経費（10050504） 1,370千円（1,372千円） 予算書 P154

〈一財：1,370千円〉

（目的及び期待する効果）

市民の要望を的確に捉え、効果的な事業を計画し、学習・交流活動・発表の機会を提供。心豊かで生き生きとしたまちづくりを図る。

（内容）

- ・公民館講座、教室事業（987千円）
 - 公民館講座 18講座
 - 公民館教室 10教室
- ・利用団体の支援
- ・指導者の育成
- ・公民館まつり事業
 - 2月の第四金曜日から日曜日まで、3日間開催

○分館運営に要する経費（10050505） 11,483千円（12,022千円） 予算書 P155

〈その他：145千円 一財：11,338千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 72,000円
- ・使用料：神大実分館使用料 2,000円
- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 5,000円
- ・諸収入：電気売払収入 66,000円

（目的及び期待する効果）

幅広く市民が参加できる、ふれあいの場を提供するために、神大実分館の管理、整備などを行う。

（内容）

- ・分館の整備と利用の促進
- ・報酬 6,049千円（うち神大実分館主事3,132千円）
- ・需用費 1,950千円
 - 消耗品費 214千円、燃料費 511千円、食糧費 7千円、印刷製本費 7千円、光熱水費 961千円、修繕費 250千円
- ・役務費 403千円
 - 通信運搬費 206千円、手数料 8千円、保険料 189千円
- ・委託料 2,859千円 (単位：円)

委託名	委託料	内容
分館施設管理業務委託料	1,917,000	神大実分館窓口業務および施設管理
自動ドア保守点検委託料	65,000	年2回
分館清掃業務委託料	389,000	神大実分館定期清掃・窓ガラス清掃等
分館警備業務委託料	312,000	神大実分館警備委託
浄化槽清掃委託料	106,000	神大実分館浄化槽清掃
除草庭木管理委託料	37,000	神大実分館庭木等管理

複写機保守点検委託料	33,000	神大実分館複写機保守点検
------------	--------	--------------

- ・ 使用料及び賃借料 87 千円
- ・ 備品購入費 135 千円

○分館活動に要する経費（10050506） 3,232 千円（2,722 千円） 予算書 P156

〈一財：3,232 千円〉

（目的及び期待する効果）

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館分館講座を開設する。また、地域づくりのために分館活動の助成などを行う。

（内容）

- ・ 神大実分館講座事業（1,001 千円）
 - 神大実分館講座 16 講座
 - 神大実分館教室 15 教室
- ・ 公民館分館講座の充実
- ・ 指導者の育成
- ・ 分館活動の助成 2,210 千円（13 分館）

○コミュニティセンター運営に要する経費（10050601） 5,244 千円（5,578 千円） 予算書 P156

〈その他：170 千円 一財：5,074 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・ 使用料：行政財産使用料 120,000 円
- ・ 諸収入：電気使用料受入金 50,000 円

（目的及び期待する効果）

文化、体育の普及振興及び市民の福祉の増進を図り、活力のある人間性豊かなまちづくりに寄与するため、既存施設の積極的な活用を図るとともに、施設整備の充実を図る。

（内容）

- ・ 各コミュニティセンター施設の整備と利用の促進。
- ・ 地域づくりのためのコミュニティセンター活動を支援する。
- ・ 需用費 2,758 千円
 - 消耗品費 90 千円、燃料費 144 千円、光熱水費 1,954 千円、修繕料 570 千円
- ・ 役員費 242 千円
 - 通信運搬費 216 千円、手数料 26 千円
- ・ 委託料 1,131 千円

（単位：円）

委 託 名	委 託 料	内 容
昇降機設備保守点検委託料	690,000	昇降機設備保守点検
清掃業務委託料	168,000	各コミセン清掃業務委託料
自動ドア保守点検委託料	33,000	蕙打コミセン自動ドア保守点検
除草庭木管理委託料	240,000	各コミセン除草・植木剪定作業

- ・ 使用料及び賃借料 1,113 千円

○逆井城跡公園管理に要する経費（10050701） 8,043 千円（8,366 千円） 予算書 P157

〈一財：8,043 千円〉

（目的及び期待する効果）

市民の憩いの場である城跡公園の環境美化を図り、利用者が快適で安全に利用できるよう維持管理をする。

(内容)

- ・需用費 2,423 千円
消耗品費 69 千円、燃料費 39 千円、光熱水費 698 千円 修繕料 1,617 千円
- ・役務費 36 千円
通信運搬費 36 千円
- ・委託料 5,438 千円

(単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
施設管理業務	4,855,000	除草作業、樹木管理、トイレ清掃、開閉業務・公園内外の巡回警備等
警備業務	221,000	12月×18,360円
樹木伐採	200,000	樹木伐採
トラクター保守点検	72,000	点検・オイル・フィルターベルト交換
遊具点検委託	90,000	砂崎児童公園遊具点検

- ・原材料費 146 千円

[教育委員会 国体・五輪・スポーツ振興課 所管]

○学校体育振興に要する経費 (10060301) 14,304 千円 (14,320 千円) 予算書 P167

〈一財：14,304 千円〉

(目的及び期待する効果)

小中学生の競技力向上と競技人口の増大、生涯スポーツへの動機付けを行う。

(内容)

- ・小中学校体育連盟への活動補助
- ・関東大会以上の大会への参加補助
- ・市内中学校、高等学校部活動の強化支援

○社会体育振興に要する経費 (10060302) 38,257 千円 (34,747 千円) 予算書 P167

〈その他：13,000 千円 一財：25,257 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・繰入金：地域振興基金繰入金 13,000,000 円

(目的及び期待する効果)

市民の健康増進・維持に役立つ誰もが手軽に始められるスポーツ教室や日頃の練習成果を発揮するスポーツ大会を開催し、生涯にわたって健康で充実した生活を送れるようにする。

(内容)

- ・スポーツ推進委員、生涯スポーツ推進員の設置
- ・スポーツ教室 (ヨガ、親子体操、エアロビ、ボディメイキング、ゴルフ、健康体操、少年少女スキー・スノーボード、少年野球等) の開催
- ・ナイター天国、将門ハーフマラソン、猿島地域体育祭、その他各種スポーツ大会の開催
- ・市民健康体操の普及
- ・体育協会、スポーツ少年団への活動補助

○屋内体育施設運営に要する経費 (10060401) 22,280 千円 (603,731 千円) 予算書 P169

〈その他：3,176 千円 一財：19,104 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 32,000 円

- ・使用料：体育館使用料 2,981,000 円
- ・使用料：武道館使用料 163,000 円

(目的及び期待する効果)

雨天時でも使用できる屋内体育施設を安全に気持ちよく使用できるよう整備し、市民の体力維持増進に役立てる。

(内容)

- ・各施設（総合体育館、猿島体育館、猿島武道館）の維持管理
- ・夜間及び休日における管理委託

○屋外体育施設運営に要する経費（10060402） 22,887 千円（25,764 千円） 予算書 P169

〈その他：4,425 千円 一財：18,462 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

- ・使用料：行政財産使用料 240,000 円
- ・使用料：野球場使用料 745,000 円
- ・使用料：テニスコート使用料 2,320,000 円
- ・使用料：運動公園使用料 120,000 円
- ・使用料：緑のスポーツ広場使用料 750,000 円
- ・使用料：グラウンドゴルフ場使用料 250,000 円

(目的及び期待する効果)

屋外体育施設を安全に気持ちよく使用できるよう整備し、市民の体力維持増進に役立てる。

(内容)

- ・各施設（岩井球場、宝堀球場、馬立球場、猿島球場、沓掛球場、生子運動公園、内野山運動公園、岩井テニスコート、生子テニスコート、緑のスポーツ広場、グラウンドゴルフ場）の維持管理

[教育委員会 指導課 所管]

○教育指導充実に要する経費（10010302） 46,157 千円（72,096 千円） 予算書 P133

[教育委員会 学校教育課 所管 14,287 千円含む]

〈国・県：3,704 千円 その他：1,500 千円 一財：40,953 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

- ・県補：原子力・エネルギー教育支援事業補助金 2,000,000 円
- ・県補：理科教育設備整備費等補助金 519,000 円
- ・県委：学びの広場サポートプラン事業委託金 873,000 円
- ・県委：スクールライフサポーター配置事業委託金 312,000 円
- ・繰入金：地域振興基金繰入金 1,500,000 円

(目的及び期待する効果)

小中学校の児童生徒の教育の充実に資するとともに、多様化する指導環境に対応することを目的とする。

(内容)

主な事業経費により、理科支援員、サポーター等の謝金、並びに生徒指導や教科指導の充実にを図る。

- ・学力向上事業

(事業内容)

- ・小中学生の学力向上のために、年 2 回の総合学力調査・意識調査、及びサマースクールを実施し、児童生徒の学力向上を図る。

- ・総合学力調査・意識調査の結果をもとに教職員を対象とした学力向上研修会を実施する。
- ・魅力ある学校づくり調査研究事業
(事業内容)
 - ・不登校やいじめ等の未然防止を市内全小中学校で推進するために、市内4中学校区の全小中学校17校で実践する。子どもたちの豊かな人間性や、自ら学び、自ら考える力など「生きる力」の育成をねらいとして、一人一人の子どもたちを大切にした「心の居場所づくり」「絆づくり」「自己有用感の育成」を目指し、教職員の意識改革に取り組む。
絆づくりのために、企業の新人研修を担当しているプロの研修講師を招き、中学校は1年生が対象、小学校は5年生が対象にスクールコミュニケーション研修(マナーアップ研修)を実施する。

○外国語指導助手配置に要する経費(10010306) 46,721千円(46,721千円) 予算書P136

〈一財:46,721千円〉

(目的及び期待する効果)

小中学校の児童生徒の外国語活動や英語教育に際し、英語を母国語とする外国人が授業に参加することにより外国語活動や英語教育の充実を図ることを目的とする。また、小学校にて特別な教育課程を編成し、外国語指導助手を活用することで、児童の英語活動に対する興味、関心を高め、国際社会への関心が広がる。これにより、実用英語技能検定試験へ挑戦する児童、コミュニケーション力にあふれ対人関係が広がる児童が育成できる。

(内容)

・小学校13校を8ブロックに分け8人を配置し、全学年全学級、学級担任と外国語指導助手が授業を行えるようにする。また、学級担任と外国語指導助手との授業について助言指導する「指導的な立場」の外国語指導助手を1人配置し、各小学校を巡回し、授業の支援や教員対象の研修会を実施する。授業時数については、下記のとおりである。

[低学年年間34時間、中学年間35時間、高学年年間70時間]

・中学校4校に4人を配置し、英語担当者との授業だけでなく、英語インタラクティブフォーラム、スピーチコンテスト等でも活用し、英語教育の充実を図る。

○学校図書館支援センター推進事業に要する経費(10010307) 4,218千円(4,218千円)

予算書P136

〈一財:4,218千円〉

(目的及び期待する効果)

小中学校の学校図書館の読書センター及び学習情報センターとしての機能の充実を通して、児童生徒の豊かな心を育み確かな学力を培う読書力の向上を図ることを目的とする。

(内容)

小学校13校、中学校4校に協力員を配置するとともに、支援スタッフ(1名)による指導助言により、学校図書館の機能の充実を図る。

○TT特別配置事業に要する経費(10010309) 18,169千円(13,628千円) 予算書P136

〈一財:18,169千円〉

(目的及び期待する効果)

県及び国の加配措置のない小中学校、複式学級のある学校に対して、TT非常勤講師を派遣することで、個に応じた学習指導の充実を図る。さらに、学力向上に課題を抱える学級に対しても、TT非常勤講師を派遣することによって、きめ細かい指導を展開し個に応じた学習指導の充実を図る。

(内容)

個に応じた学習指導の充実を図るために、担任とTT非常勤講師が協力してきめ細かい指導を行い、学力向上を図る。

- ・県及び国の加配措置のない小中学校 4校 × 1人 = 4人
- ・複式学級のある学校 2学級 × 1人 = 2人
- ・学力向上に課題を抱える学校 2校 × 1人 = 2人

[教育委員会 市民音楽ホール 所管]

○市民音楽ホール運営に要する経費 (10050901) 97,089 千円 (176,213 千円) 予算書 P159

〈その他：20,287 千円 一財：76,802 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・使用料：音楽ホール使用料 6,683,000 円
- ・繰入金：地域振興基金繰入金 13,600,000 円
- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 4,000 円

(目的及び期待する効果)

本市における芸術・文化活動の拠点として、施設内外の環境を整え、来館者に安全と快適さを提供するために管理、整備などを行う。また、文化芸術事業等を実施し、市民の文化意識の向上、振興を図り、豊かな市民文化の創造に寄与する。

(内容)

需用費 17,418 千円

消耗品費 773 千円、燃料費 1,512 千円、食糧費 10 千円、印刷製本費 31 千円、

光熱水費 13,052 千円、修繕料 2,040 千円

委託料 24,750 千円

(単位：円)

委託名	委託料	内容
清掃業務	7,628,000	日常清掃及び定期清掃
施設設備管理業務	7,280,000	施設設備管理、法定管理
市公共施設管理公社委託業務	1,682,000	芝・樹木の管理(年間 市管理公社委託)
舞台保守管理業務	4,299,000	吊物(年4回)音響(年2回)照明(年1回)
自動ドア・エレベーター 保守管理業務	944,000	自動ドア(年4回)エレベーター(年12回)
ピアノ保守管理業務	463,000	ピアノ5台(年1回)
施設広報作成業務	1,503,000	「森からの手紙」年4回 全戸配付
施設監視カメラ保守管理業務	275,000	監視カメラ・モニター機器(年2回)
雑草除去管理業務	432,000	除草・古木伐採 対象延面積 14,700 m ²
舞台臨時技術者派遣委託業務	121,000	舞台技術者が不足する場合
樹木管理業務	49,000	文化ホール駐車場枝垂桜管理
施設管理システム保守点検業務	43,000	システム保守点検業務(毎月)
複写機保守点検業務	31,000	コピー機の保守(毎月)

工事請負費 34,000 千円

舞台機構設備交換工事 34,000 千円

負担金補助及び交付金 13,643 千円

公立文化施設協議会負担金 43 千円、文化振興事業団補助金 13,600 千円

[教育委員会 図書館 所管]

○岩井図書館運営に要する経費（10050802） 11,459 千円（12,864 千円） 予算書 P157

〈その他：32 千円 一財：11,427 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・ 諸収入：電子コピー複写サービス料 14,000 円
- ・ 諸収入：図書館利用カード再発行手数料 18,000 円

(目的及び期待する効果)

市民の多種多様な学習活動や知的要求、文化的要望に応えるため、様々な催し物の開催やレファレンスサービスの充実に努め、自由で公平な資料提供を中心とする図書館活動により、教育・文化の振興を図る。

(内容)

図書館電算システムを活用し、図書館資料の相互利用やインターネットによる蔵書検索サービスなどを行うほか、各種催し物を通じて図書館利用の促進を図る。

- ・ 読み聞かせ講習会 30,000 円
- ・ 人形劇 50,000 円
- ・ 朗読会 50,000 円
- ・ ブックスタート(岩井・猿島合同) 637,000 円
- ・ 電算システム保守、図書マーク作成等委託料 3,467,000 円
- ・ 複写機、電算機器(猿島分含)、印刷機等使用料 3,669,000 円

○岩井図書館資料に要する経費（10050803） 7,084 千円（7,084 千円） 予算書 P158

〈一財：7,084 千円〉

(目的及び期待する効果)

利用者からの多種多様な生涯学習や文化的要望に応え、かつ学校教育を援助できるように、社会の動向や個々のニーズに即した図書資料や視聴覚資料などを購入する。

(内容)

図書館資料	購入予定点数	
図書資料	一般図書 1,500 冊、児童図書 1,600 冊	合計 3,100 冊
視聴覚資料	CD 60 点、DVD 60 点	合計 120 点
その他	雑誌 63 タイトル 新聞 9 紙	

○猿島図書館運営に要する経費（10050804） 3,219 千円（3,304 千円） 予算書 P159

〈その他：406 千円 一財：2,813 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・ 繰入金：地域振興基金繰入金 400,000 円
- ・ 諸収入：図書館利用カード再発行手数料 6,000 円

(目的及び期待する効果)

図書館資料の提供のほか、お話し会や映画会、コンサートの開催など図書館サービスの充実に努め、読書活動及び図書館利用の促進を図る。

(内容)

- ・ コンサート、講習会 237,000 円
- ・ 図書マーク作成、映画上映等委託料 692,000 円

○猿島図書館資料に要する経費（10050805） 5,997 千円（5,997 千円） 予算書 P159

〈一財：5,997 千円〉

(目的及び期待する効果)

利用者からの多種多様な生涯学習や文化的要望に応え、かつ学校教育を援助できるように、社会の動向や個々のニーズに即した図書資料や視聴覚資料などを購入する。

(内容)

図書館資料	購入予定点数	
図書資料	一般図書 1,200 冊、児童図書 1,200 冊	合計 2,400 冊
視聴覚資料	CD 40 点、DVD 40 点	合計 80 点
その他	雑誌 82 タイトル 新聞 10 紙	

[教育委員会 資料館 所管]

○坂東郷土館ミュージズ管理に要する経費 (10051001) 17,080 千円 (17,929 千円) 予算書 P161
(その他: 141 千円 一財: 16,939 千円)

*** 特定財源積算根拠**

- ・使用料: 行政財産使用料 97,000 円
- ・使用料: 郷土館使用料 30,000 円
- ・諸収入: 公衆電話使用料 6,000 円
- ・諸収入: 電子コピー複写サービス料 8,000 円

(目的及び期待する効果)

施設の維持管理を適切に行うことによって、利用者に対し安全で快適な環境を提供し、より一層の利用促進を図る。

(内容)

坂東郷土館ミュージズ(資料館・猿島図書館)の維持管理

- ・燃料費 1,377,000 円
- ・光熱水費 6,314,000 円
- ・修繕料 2,500,000 円
- ・委託料 5,448,000 円
清掃業務 樹木等管理 特定建築物環境衛生管理 空調等自動制御装置保守点検
自動ドア保守点検 エレベーター保守点検 複写機保守点検 池ろ過装置保守点検
天体望遠鏡保守点検 天体観測ドーム清掃
- ・使用料及び賃借料 917,000 円
防犯カメラシステム 印刷機 マット・モップ等

○資料館運営に要する経費 (10051002) 10,190 千円 (8,974 千円) 予算書 P162
(その他: 2,400 千円 一財: 7,790 千円)

*** 特定財源積算根拠**

- ・繰入金: 地域振興基金繰入金 2,400,000 円

(目的及び期待する効果)

郷土の歴史や文化、先人の足跡を紹介するとともに、優れた芸術作品の展示公開などを通して市民の郷土愛と文化意識の向上を図る。

(内容)

- ◇企画展、所蔵美術品展、天体講座、太陽観望会、各種講座・教室の開催
- ◇所蔵資料の保存活用
 - ・報償費 (講師等謝礼、展示資料借用謝礼等) 646,000 円
 - ・需用費 (消耗品、写真プリント等) 602,000 円
 - ・役務費 (案内メール便、動産保険等) 606,000 円

・委託料（展示物製作、ポスター・チラシ・図録作成、展示資料搬送等）3,974,000 円